

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 334 (通算 665 回)

2016 年 12 月 13 日 (火)

“ユニバーサルサポート”の今、これから——

発達障害学生の入学・学修・就労支援の深化

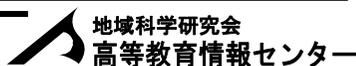
～「障害者差別解消法」と文科省「対応指針」／“法的義務”と“努力義務”～

- ※ 平成 27 年「大学、短大、高専における障害のある学生の学修支援実態調査」結果から
- ※ [明星大] 発達障害学生にとっての“合理的配慮”／支援に向けた建設的対話と意思決定
- ※ [富山大] 高校からの接続／学修支援・キャリア教育／就職・定着支援の専門機関協働
- ※ [福井工大] プログラム評価制度／ニーズアセスメント／全学的包括支援／今後の課題

● 講師陣 ●

小越真一朗氏 / (独) 日本学生支援機構 学生生活部 障害学生支援課長
 村山 光子氏 / (学) 明星学苑 法人本部 企画部企画課長
 西村優紀美氏 / (国) 富山大学 保健管理センター 准教授
 荒木 史代氏 / 福井工業大学 基盤教育機構 教授

2016 年 12 月 13 日 (火) 剛堂会館(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)



地域科学研究会

高等教育情報センター

日時：2016 年 12 月 13 日 (火) 10:00～16:50

会場：剛堂会館(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)
千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷
駅」麹町口より徒歩 10 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名(資料代込) 41,000 円(税込)
 B. メディア参加(資料・音声 CD 送付) 42,000 円(送料、税込)
 C. 高等教育同人(☆) 21,000 円(税込)

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106
 Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993 〒102-0082
 E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 334

年 月 日

発達障害学生の入学・学修・就労支援の深化

(□に✓印を) 当日参加 メディア参加
 支払方法 郵便振替 当日払い 銀行振込
 必要書類 請求書 見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:00	<p>□「大学、短期大学及び高等専門学校における障害のある学生の学修支援に関する実態調査結果」に見る発達障害の実態等について 日本学生支援機構 小越真一郎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本学生支援機構（JASSO）の概要について 2. 実態調査について <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査概要 (2) 平成27年度実態調査結果 <ul style="list-style-type: none"> ・障害学生数（全般）について ・発達障害学生支援状況について (3) 実態調査分析報告 (4) 支援・配慮事例 3. 平成28年度障害学生支援の取組について <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:10 } 12:40	<p>□ [明星大] 発達障害学生に関する包括的支援の実際 ～“合理的配慮”とは/大学適応と就労への包括的支援の実際～ 明星学苑 村山 光子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等教育機関における合理的配慮とは <ol style="list-style-type: none"> (1) 障害者差別解消法と合理的配慮 (2) 高等教育機関における合理的配慮の基本的な考え方 (3) 学修支援における合理的配慮 2. 発達障害のある大学生の大学適応 <ol style="list-style-type: none"> (1) 大学生活上の困難とは (2) 入学から卒業までのトータル支援 (3) 発達障害のある大学生に出会ったら～事例検討 3. 発達障害のある大学生の就労・社会移行支援の実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) 大学における支援事例 (2) 発達障害のある大学生に必要な就労・社会移行支援 (3) 今後の課題と展望 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:40 } 15:10	<p>□ [富山大] 高大接続・学修・社会参入のトータル支援の実際 ～高校・地域・企業・NPOの協働の深化～ 富山大学 西村優紀美</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校から大学への接続 <ol style="list-style-type: none"> (1) 大学進学に関わる課題 (2) 支援の引き継ぎ (3) 相談窓口の整備 (4) 大学体験プログラムの提供 2. 大学における学修支援の実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) 支援に関する契約 (2) 学生の意思表示の支援 (3) 障害特性に関する自己理解の促進 (4) 学修支援とキャリア教育 3. 就職活動支援における専門機関との連携 <ol style="list-style-type: none"> (1) 就職活動支援～職種選択・企業分析・自己分析 (2) 卒後就職活動支援～就労移行支援事業所との協働 (3) 定着支援～企業訪問から見えてくること (4) 社会人としての自覚と自立 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:20 } 16:50	<p>□ [福井工業大] 障害を有する学生への全学的支援の実際 ～入学前から卒業後を視野に入れた包括的な取り組み～ 福井工業大学 荒木 史代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理論的背景とニーズアセスメント <ol style="list-style-type: none"> (1) 学生相談の立場から (2) コミュニティ心理学の理論から (3) プログラム評価研究の観点から (4) 本学のニーズアセスメント 2. 全学的支援の実際～連携と協働 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本学の障害学生支援体制 (2) 移行支援；入学前の支援 (3) 学修支援 (4) 就労支援 本学の概要 3. 発達障害学生の支援～課題と対応 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学生支援の実際 (2) 外部機関との連携 (3) まとめ～今後の課題 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>